ホッカイドウ・ハートフル臨時支援事業実施要綱

1 目的

要介護度の高い高齢者や重度の障がい者等のいる世帯（以下「要介護者等世帯」という。）においては、介護サービスを受けるための利用料のほか、紙オムツなどの介護用品購入費、通院のための交通費等、一般世帯と比較して、様々な面で生活費が増嵩していることから、要介護者等世帯に対し、臨時的な支援（商品券の配布）を行うことにより、その経済的負担の緩和を図ることを目的とする。

2 実施主体

本事業の実施主体は、北海道（以下「道」という。）とする。ただし、道は、事業を適切に実施できると認められる者に委託して実施するものとする。

3 支援対象者

平成27年4月1日現在で、次のいずれかの介護認定等について北海道又は道内市町村が認定している者とする。

- (1) 要介護認定3以上の者
- (2) 障害支援（程度）区分4以上の者
- (3) 特別障害者手当受給者
- (4) 経過的福祉手当受給者
- (5) 特別児童扶養手当受給者

4 対象者の把握

道は、対象者の確実な把握のため、3に規定する者の住所、氏名、生年月日等の情報（道が保有する情報を除く。）について、市町村から提供を受けるものとする。

【保有状況】

対 象 者	道	札幌市	札幌市 以外の市	町村
要介護認定3以上の者		○	○	○
障害支援（程度）区分4以上の者		○	○	○
特別障害者手当受給者 経過的福祉手当受給者	○	○	○	
特別児童扶養手当受給者	○	○	北見市・ 登別市	

5 商品券の取扱い

- (1) 商品券は道が独自に発行するものとし、対象者へ配布する商品券の額は、対象者1人につき5,000円（複数の要件に該当する者であっても、1人として取り扱う。）とする。
- (2) 商品券の利用期間は、商品券の配布時期から平成28年1月までの概ね6ヶ月間とする。
- (3) 商品券の対象商品については、介護関連製品をはじめ、生活用品や介護保険等によらないサービス等も対象とすることができるものとする。
- (4) 商品券の使用は、道内に所在する店舗に限るものとする。

6 委託事業者の選定

委託業務に係る公募型プロポーザルを実施し、企画提案書の提出に基づき審査の上、決定する。

7 委託業務の概要

- (1) 対象者への事業案内（申請書類含む。）の作成及び送付
- (2) 事業に関する広報資料の作成、周知
- (3) 申請書回収、点検（審査）及び商品券配布
- (4) 商品券の作成・管理
- (5) 協力店舗の募集・登録
- (6) 商品券の精算
- (7) 消費喚起効果の報告
- (8) 支給対象者及び協力店舗からの問い合わせ対応
- (9) 業務の管理・執行体制

8 個人情報の保護

4の市町村から収集する個人情報については、北海道個人情報保護条例に基づき、その適切な取扱について必要な措置を講ずるものとする。

9 道の役割

道は、事業の円滑な実施のため、委託事業者に対し、次の事項に関する必要な協力を行うものとする。

- (1) 対象者の把握及び交付要件に関すること。
- (2) 対象者及び各関係機関等への周知に関すること。
- (3) 協力店舗の募集に関すること。
- (4) その他円滑な事業の実施に必要な事項

10 道の担当課

- ・保健福祉部総務課（本事業全般、総括事務）
- ・保健福祉部福祉局高齢者保健福祉課（高齢者関係）
- ・保健福祉部福祉局障がい者保健福祉課（障がい者関係）

11 その他

この要綱に定めのない事項で本事業の実施に必要な事項は、別に要領を定めることができるものとする。

附則

この要綱は平成27年 4月 1日から施行する。